

看護大学 だより #4

新しい学び・人・キャンパス
福岡看護大学の魅力を
ご紹介します!



「健康まるごと福岡学園」が10月21日(土)、22日(日)に開催され、福岡看護大学も初めて参加しました。この学園祭は、学園内の3つの大学、各施設が合同で実施し、学生企画のみならず、学際的な教員企画による催しもあるユニークなものです。また、地域の方々の交流や社会貢献の意味合いが大きいという特徴を持っています。学生企画では、一般的な学園祭とは異なる位置付けに戸惑うことも多かったようですが、指導してくれる先輩もいない中、学生同士で支えあつて「シヤカシヤカポテト」の調理・販売を行い、いい経験を積んでくれたことと思います。一方、学生のためにと次から次へと購入し、当分ポテトは食べなくていい、というスタンプが続出しました。

教員企画では健康管理の一環となる血圧測定や簡易骨密度測定をメインに行い、子どもが楽しめる「わくわく探検隊」も準備しました。お目当ての風船を探す子どもたちが笑顔で走り回る横で、真剣に健康チェックする大人の姿が有り、ピアノの音色も加わって、にぎやかな空間となりました。地域に根差し、そして開かれた大学としての第一歩となったことを願っています。

(大久保つや子・寒水章納)



短大 VOICES #4

夢を叶える場所
「福岡医療短期大学」
多くの出会い・絆を生んでいる
短大の情報をお届け!



九州中央病院 歯科口腔外科
歯科衛生士
前東 侑子(17期生)

「後悔をしない」学生生活を

みなさん、こんにちは。私は歯科衛生士国家試験合格後、さらに詳しく疾患や顎顔面について専門的に勉強したいと思い専攻科に入学し、口腔外科を勉強しました。そして平成29年に卒業し、現在は、公立学校共済組合 九州中央病院 歯科口腔外科に所属しています。

歯科口腔外科では、堀之内 歯科口腔外科部長をはじめとする歯科医師4名、歯科衛生士6名、歯科技工士1名で診療しています。日々の診療はとても大変で、自分の至らなさを感じておりますが、充実した毎日を送っております。

私が卒業試験、歯科衛生士国家試験を経験して思うことは、その場しのぎの勉強ではなく、全ての教科を関連付けて幅

広く勉強を行うことが、とても大切であるということでした。また、区切りやメリハリをつけて勉強すると集中できて、勉強の効率も上がるので参考にしてみてください。

先輩のみなさんに私がメッセージを送るとすれば、歯科衛生士になる道を選んだのであれば「もう無理」と始めから自分に壁を作らないこと。また、学生のうちに失敗はいくらでもしても構いませんが、「あの時」にしておけば...と後悔をしてほしくないと私は思います。

最後に、「あの時頑張つてよかった」、「あの時あきらめずにいたから、立派に合格して歯科衛生士になれて良かった」と思えるように、勉強に励み、充実した学生生活を過ごしてください。